

## 感謝の宣教者の祈り

感謝の宣教者である聖母マリアのように

主イエスよ、

賜物である信仰に、感謝します。  
それは私たちの日々を照らし、  
試練の中で支えてくれます。  
憩いの場である教会に、感謝します。  
私たちを受け入れ、導かれ、  
新たな歩みへと遣わしてくれます。  
兄弟姉妹との交わりに、感謝します。  
共に歩み、支え合う喜びを分かち合うことができます。

私たちの心がいつも感謝に満ち、  
受けた恵みに気づき、  
支えてくれた手を忘れないようにしてください。  
分かち合う喜びを、仕える力を、  
あなたの愛から生まれる平和を、  
与えてください。

感謝の宣教者として、  
すべての出会いの中にあなたの存在を見だし、  
苦しみの中でもあなたを賛美し、  
感謝の心で生きることができますように。  
謙遜と信頼の祈りをささげた聖母マリアよ、  
神のすばらしさを讃えることを、私たちに教えてください。  
今日も、そしていつも。  
アーメン。



## 4 「諸民族の中で生きる希望の宣教者」

### Step 4：ミサと祈りは希望を汲む泉

希望の使命の緊急性を前に、キリストの弟子たちはまず、キリストのあがないの死と復活において、希望に満ちたまなごしをもって、それをすべての人と分かち合いたく思っています。希望の宣教者は、祈りの人です。祈りから希望の使命を新たにしていきましょう。とりわけ神のことばと詩編による祈りを大切にしましょう。…つまるところ福音宣教は、つねに共同体のプロセスであり、このプロセスは、最初の福音告知と洗礼で終わるものではなく、そのため、成熟したキリストへの信仰を伝え養成するという宣教活動は、「あらゆる教会活動の典型」であり、祈りと行動の交わりを必要とする働きです。

教皇フランシスコ 2025 年「世界宣教の日」メッセージより



全世界の福音宣教のために  
祈りの旅を続けましょう。  
今週は、**アフリカ** 大陸で  
生きる人々のために祈りましょう。

今、アフリカの教会は大きく成長しています。  
信者の数ではキリスト教が最も多くを占めていますが、  
多くの人々が貧しさや争いの苦しみの中に置かれています。  
そのような状況の中でも、アフリカの地で忠実に福音を告げ知らせる教会が、正義と平和の担い手として歩み続けることができますように、心を合わせて祈りましょう。

THANKSGIVING

## 宣教は感謝から始まる

### (感謝)

「すべてのことにおいて感謝しなさい。」

(テサロニケ第一 5:18)



### 典礼での提案

#### 入祭の行列

4本のランプとともに、十字架、聖書、そして共同体からの「感謝のしるし」(パン、花など)を祭壇へ捧げます。これらの品は、日々の歩みと奉仕の象徴として、神への感謝と隣人への愛を表すものです。

#### 終わりの祈り

典礼の最後に、4ページの祈りを皆で唱えます。

### 日常生活での提案

#### 共同体としての行動

教会内に掲示板を設置し、信徒の皆さんが「教会の一員であることへの感謝」を自由に表現できる場所を設けます。子どもから大人まで、どなたでも、言葉や絵、短い祈りなど、思いを込めて表現します。共同体の恵みを分かち合う場となりますように。

#### 個人としての行動

自分の人生を振り返り、神と人から受けた恵みに感謝するひとときを持ちましょう。祈りや手紙、電話などを通して、感謝の思いをかたちにして伝えます。小さな一歩が、愛とつながりのしるしとなります。

## 主日の福音から黙想のヒント

年間第30主日



「徴税人は遠くに立って、目を天に上げようともせず、胸を打ちながら言った。」

『神様、罪人のわたしを憐れんでください。』 (マルコ 10:46-52)

御父の前にへりくだる心はイエスと同じ高さに至ります。低さこそが真の高さ。そこからこそ、人に寄り添い、支え、救う力が宿るのです。

### ともに祈りましょう (共同祈願)

- ☆ 宣教の月の終わりにあたり、この間にいただいた気づきと恵みに感謝します。福音宣教の心を日常の中で忘れることなく、生きる喜びとして歩んでいけますように。
- ☆ 全人類がキリストの救いと恵みの福音を聞いて信じ、愛の絆に結ばれて、神の一つの家族となりますように。

### 典礼と祈り



### 宣教のロザリオ

アフリカのためにロザリオの一連を唱えましょう。